

MONO CAN「だれでもデザイン教室」受講者募集中！

シェア いいね! 0 Tweet



MONO CAN「だれでもデザイン教室」／

12月5日(土)に MONO CAN「だれでもデザイン教室」を開講します。テーマは、「どうしてこうなった?」。どんな人が、何を考えてデザインしたものかを探ってみると、デザインの秘密が見えてくる! デザイナーのインタビュー動画や、ワークショップを交えたプログラムです。

MONO CAN「だれでもデザイン教室」とは…?

- ・デザインっておもしろそう! でも何だかわからない。
- ・デザイナーってどんな仕事をしているの?
- ・私たちの暮らしとデザインはどう関係があるの?

そんな疑問を持つ方なら、誰でも参加可能な気軽に参加していただける教室です。

12月5日(土)「だれでもデザイン教室」どうしてこうなった?

プロのデザイナーによるお話やワークショップから、デザインの考え方や楽しさ、面白さを学びます。建築家、グラフィックデザイナーによるワークショップも体験できます。

START 13:00~ホームルーム

1限目 講義「デザインのなりたち・かたちにするってどういうこと?」

GOOD MORNINGによる、デザインがうまれて、かたちになるまでのプロセスについての講義と、簡単なワークショップ。

2限目 講義「どうしてこうなった？」

デザイナーや、デザインに関わる方のインタビュー動画を見ながらディスカッションします。

協力 江川真紀子氏（有限会社えがわ）、景山直恵氏（アーチザン&パートナーズ）、細川朋子氏（株式会社ポストクラブ）、若山晃代氏（えちぜん鉄道株式会社）

3限目 ワークショップ「どうして屋根はこうなった？」

建築家の青木一実氏による、屋根のデザインについての講義とワークショップ。

質疑応答

FM福井 堀 謙さんのデザイン根ほり葉ほり

帰りの会（まとめ・学長のお話）・解散～16:00



講師プロフィール

青木一実氏

atelier-fos（アトリエ フォース）一級建築士事務所 代表/一級建築士

1976年 石川県野々市市生まれ。2015年に岐阜県から福井市へ転入。新築・改修を問わず、住宅や福祉施設等幅広く設計活動をおこなう。主な作品に「木もれ陽保育園（改修）」「グループホームはやぶさ」「認定こども園F」等。主な受賞に「第9回・第10回キッズデザイン賞」「第8回まちづくり賞奨励賞」「松本市最優秀景観賞」等。3児の母業にも奮闘中。

<http://atelier-fos.jp/>

GOOD MORNING

生み出すよるこびを大切にするデザイナー、三田村敦・真田悦子によるユニット。福井県眼鏡協会主催の「めがねフェス」の企画・アートディレクション、えちぜん鉄道たわらまち駅サイン計画、MONO CAN だれでもデザイン教室のコーディネートなど、グラフィックデザインを中心に多岐にわたって活動中。「グッドデザイン賞」「日本パッケージデザイン大賞入選」「SDA賞」など受賞。NIPPONの47人 graphic designer 選出、福井工業大学デザイン学科 非常勤講師。

<https://good-mo.com/>

MONO CAN「だれでもデザイン教室」どうしてこうなった？

- 日時 2020年12月5日(土) 13:00～16:00
- 会場 サンドーム福井 福井ものづくりキャンパス 1F ワークルーム
- 受講料 2,000円
- 定員 先着16名

* 定員になり次第締め切りとなります。